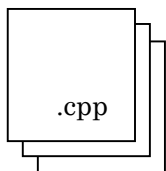


コンパイル ⇒ リンク ⇒ 実行のイメージ (※ あくまでもイメージであり、実際の処理とは異なる場合があります)

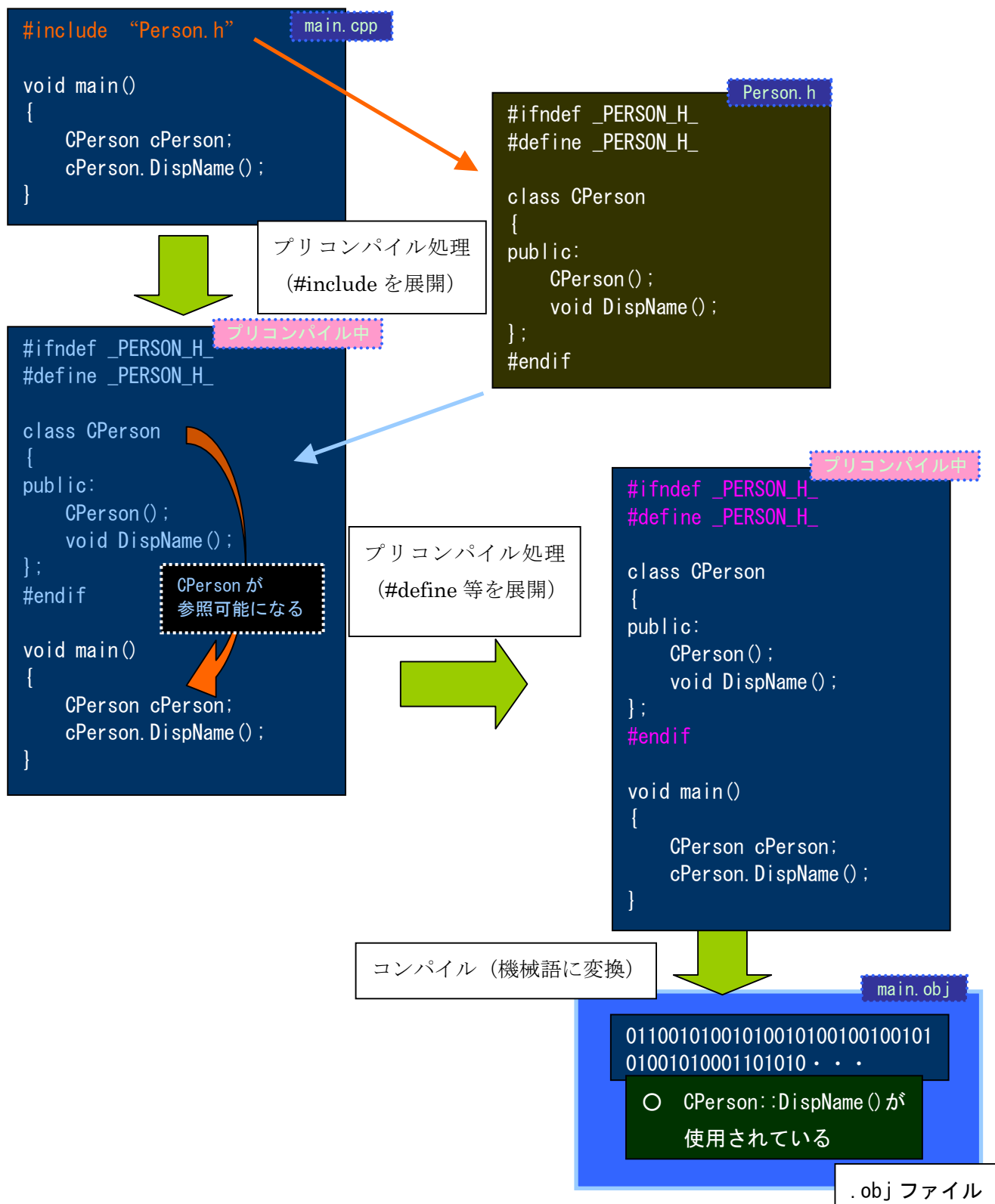
○ コンパイル (あくまでもイメージです)

① コンパイルする .cpp (又は .c) ファイルを集めます。

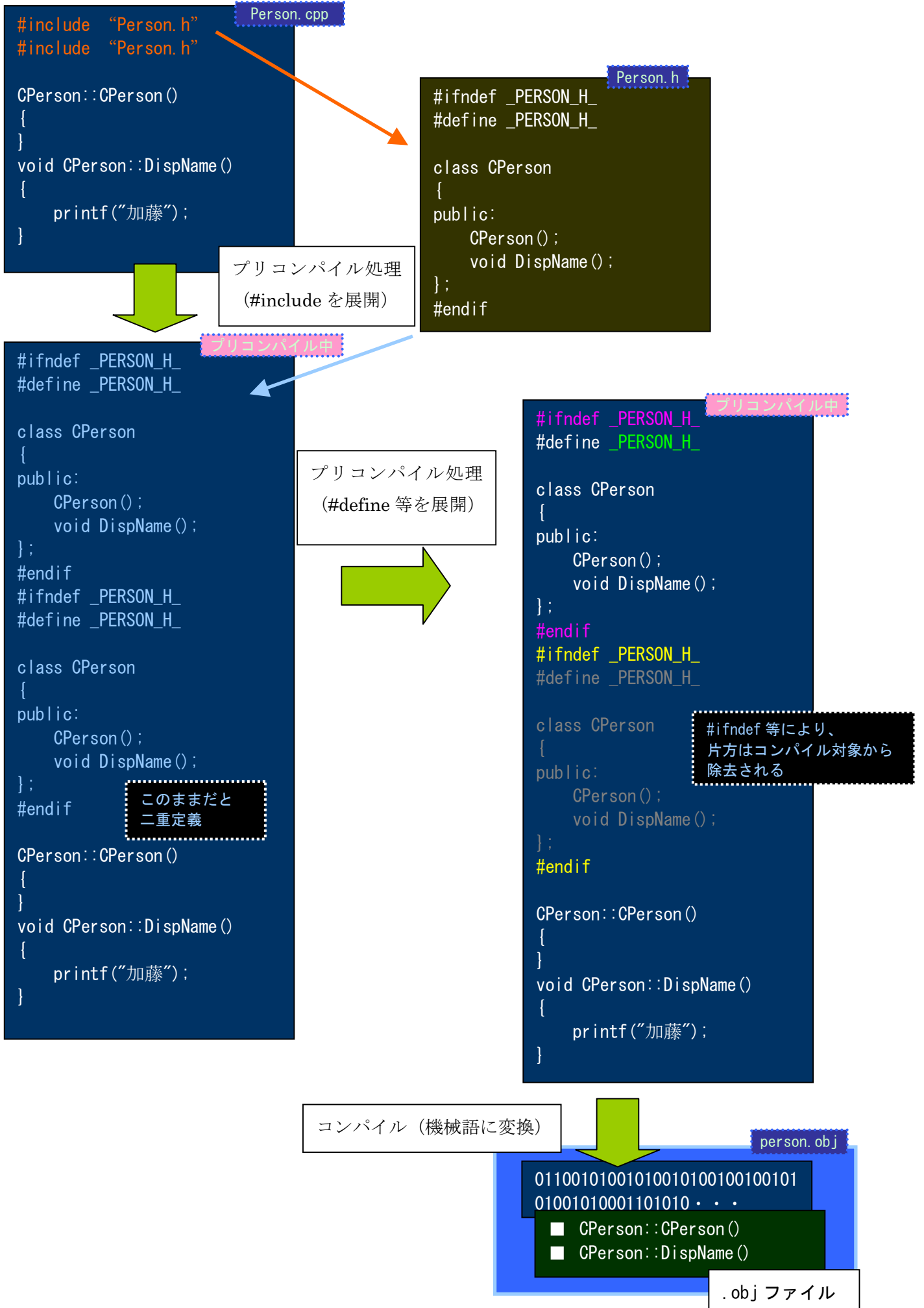


② ファイルごとに、プリコンパイル処理・コンパイルが行われます。

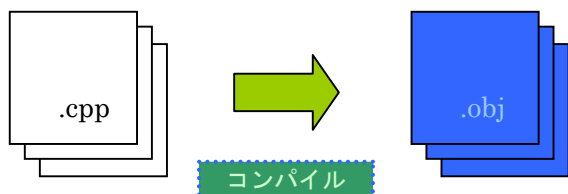
例 1 :



例 2 :

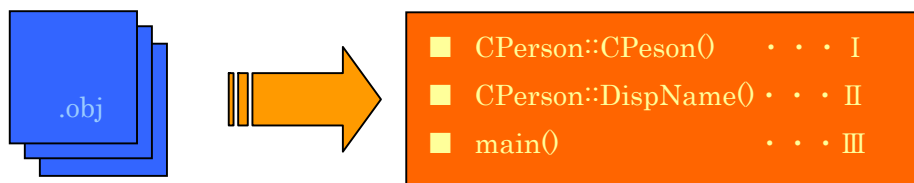


③ 結果として、.obj ファイル群が出来上がります。ココまでがコンパイル。

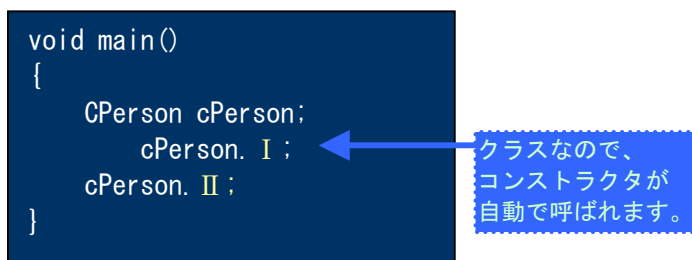
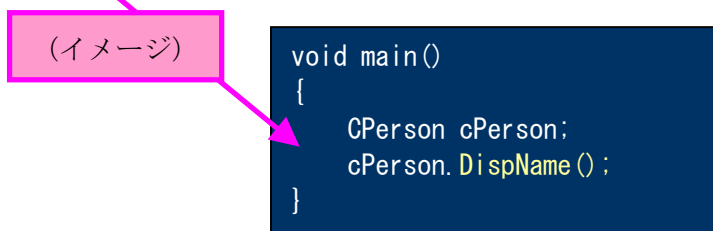
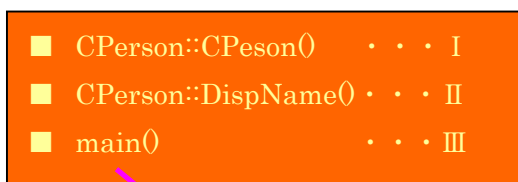


○ リンク (あくまでもイメージです)

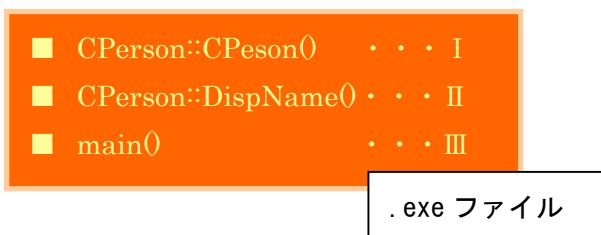
① .Obj ファイル群から、『関数の実装部分』を見つけ出し、連番を付けて並べていきます。



② 並べた関数の内容から『関数を使用しているところ』を探し出し、①でつけた連番で置き換えていきます。

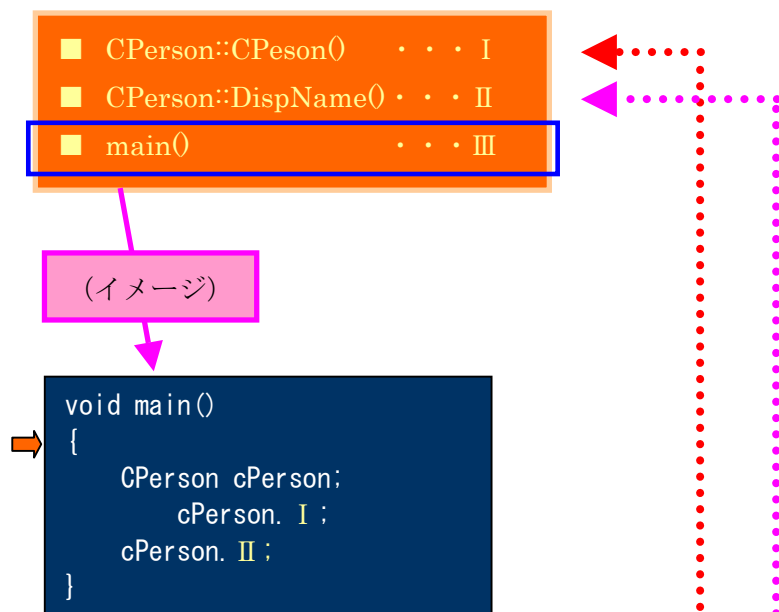


③ こうして、実行ファイルが出来上がります。



○ 実行（あくまでもイメージです）

① 実行ファイル中の main() 関数を探し、上から一行ずつ実行します。



② もし関数の連番の行にきたら、連番を参照し、関数を展開します。

